



玖島中の生徒たちの良さがとどろきました(研究発表会)

本校では、昨年度からの2年間、長崎県教育委員会、大村市教育委員会の研究指定「ふるさとの新たな魅力を創出するキャリア教育実践事業」を受け、研究主題を「『郷土(ふるさと)のよさを知り、創り、拓く中学生』の育成」と掲げ、副主題を「ふるさとを担う実践力を育む持続可能な地域貢献活動を通して」と設定し、子供たちの学びを伸長する取組を実践してきました。総合的な学習の時間を、1年生では「郷土(ふるさと)を知る」学習、2年生では「郷土(ふるさと)を創る」学習、そして3年生では「郷土(ふるさと)を拓く」学習とした学びです。

これまでの研究推進の中で、母校への強い愛着と誇りをもつ人、多様なキャリアを有する人、課題を共有し共に歩む人にまみれる貴重な体験ともなりました。「ふるさとへの誇りや愛着」を育むためには、「ふるさとへの誇りや愛着」をもった親、地域の大人たちの存在が不可欠だと考えます。仲間や地域の大人たちと協働しながら、ふるさとのよさを体感すること、課題解決に向けて行動することが、子供たちの「ふるさとへの誇りや愛着」を高め、持続可能な社会づくりに向かう姿や学びにつながっていることに喜びを感じています。

長崎県教育委員会や大村市教育委員会の来賓の皆様、大村市はもとより、遠くは福岡県や県内各地から先生方、109名に上る参加者を数えることとなりました。様々な賞賛の言葉をいただきました。その一つに、「子供たちの学びに対する姿勢……先生方の雰囲気……全てが素晴らしかったです。2年間でよくここまで作り上げられたと、頭が下がりました。」という感想がありました。本校生徒は礼儀正しく素直です。その良さは、おとなしい姿、率先した行動やチャレンジすることに躊躇する姿、声に出さない姿、表現力や覇気にやや欠ける姿となり、本校の課題として浮き彫りになっていました。この4月から、「ものを言う ものに成る 人づくり」を、職員の総意として学校教育目標に掲げ、その具現化に向けて全職員一丸となって取り組んでまいりました。日々の授業や各種の行事、集会等で、子供たちの姿として確かなものへと練り上げられています。昨日の「県中総体駅伝競走大会選手激励会」のあいさつの中で、「校門掲示板にも記していますが、『玖島の素の姿』、『玖島のありのままの姿』、その良さ、すばらしさがとどろいた一日となりました。この自信と誇り、自覚を胸に刻んでこれからも頑張ってください。」と生徒に語りかけたところです。

これまで御指導と御支援、御尽力を賜りました長崎県教育委員会、大村市教育委員会をはじめ、大村市商工振興課、商工会、地域の方、保護者等すべての皆様、特にコミュニティ・スクールの委員さんを媒介にして広がっていった人とのつながりに本校職員一同心から感謝申し上げます。これからもこの学習は玖島中学校で脈々と展開していきます。これまで以上の子供たちへの関わりを関係の皆様全ての方々をお願い申し上げます。



～長崎県中学校総合体育大会 駅伝競走 選手激励会～

生徒代表激励の言葉 2-2 江頭 野乃羽

明日はいよいよ県中総体駅伝本番です。本番に至るまで、多くの困難があったと思います。まずは、それを乗り越えてきた自分やチームに誇りをもってください。明日は、各地区の予選を勝ち抜いてきたチームが集まり、厳しいレースが予想されますが、自分たちが行ってきたことを信じて、最後まであきらめずにたすきをつないでください。私たちも玖島中学校から皆さんの健闘をお祈りしています。精一杯がんばってください。

陸上部 3-1 古賀 汐織

私たちは、先日行われた大村市中総体駅伝競走大会で2位となり、県大会に出場します。メンバー全員が学校の代表・市の代表であることを自覚し、走る選手全員が自己ベストを出し、少しでも高い順位でゴールできるように精一杯走ります。走れない選手もサポートを全力で行い、悔いの残らない大会にしたいと思います。応援、よろしくお願いします。

第59回大村市内中学校音楽会 11/11(金) シーハットおおむら

市内中学校3年生の音楽会が明日に迫りました。「この玖島中学校で運命的に出会った3年生が歌声を揃える。あなた自身のために歌うのです。この2曲が将来あなた自身を励ます歌になるかもしれない。大事にして歌ってほしい。」と伝えました。ご家庭でも励ましの言葉をお願いします。

- 合唱曲 ① 「思い出は空に」 ピアノ伴奏 鳥居 栞
② 「足跡」 ピアノ伴奏 飯盛 紗良

お詫びと訂正

11月2日発行の学校だより第18号「玖島魂」の『玖島の誉れ』掲載した「令和4年度県中学校新人大会陸上競技」の田中陽君の男子共通400mの結果は、第4位ではなく第2位の誤りです。お詫びして訂正します。